

Loopamp™ RNA/DNA増幅試薬 D

LAMP法用 RNAおよびDNA増幅試薬（乾燥タイプ）

LAMP法によるRNAおよびDNA増幅反応をワンステップで

- 試薬中に逆転写酵素が含まれています。
- DNAだけではなくRNAを鋳型とした場合にも同様の操作で増幅・検出が可能です。
- 試薬調製が不要な乾燥タイプです。
- LAMP反応による増幅の有無を目視でも観察することができます。

製品の概要

本製品は、別途設計したLAMPプライマーや別売のプライマーセットと組み合わせて使用することで、LAMP法によって標的遺伝子配列を増幅・検出するための試薬です。

RNAおよびDNAを鋳型としてワンステップでLAMP反応を行うことが可能です。

反応チューブのフタ(リブの内側)に乾燥化した増幅試薬を固層しており、プライマー溶液とサンプル溶液で乾燥試薬を溶解して反応を行うため、試薬調製の必要ない簡易タイプの試薬です。

- 増幅試薬中には逆転写酵素が含まれていますので、DNAだけではなくRNAを鋳型とした場合にもワンステップでLAMP反応を行うことが可能です。
- 増幅試薬中にはカルセインが含まれていますので、増幅の有無を蛍光目視観察によって検出することができます。

内容

	(96テスト分)
Dried RNA/DNA Amplification Reagent	48 tubes × 2

LAMP法とは・・・

LAMP(Loop-mediated Isothermal Amplification)法は鎖置換型DNA合成酵素と、6領域を認識する4種類のプライマーを用いた簡易・迅速・精確な遺伝子増幅法です。

LAMP法の特徴

- ① 一定温度での遺伝子増幅が可能です。
- ② 6領域を認識する4種類のプライマーを使用するため特異性が高い遺伝子増幅法です。
- ③ 増幅効率が高く、約1時間でターゲット遺伝子を $10^9 \sim 10^{10}$ 倍に増幅することが可能です。
- ④ 増幅産物量が多いため、簡易検出に適しています。

※ LAMP法の反応原理については、Eiken GENOME SITE (<http://loopamp.eiken.co.jp>)をご参照ください。



**Loopamp™**

LAMP (Loop-mediated Isothermal Amplification) method

RNA/DNA増幅試薬 D

操作方法

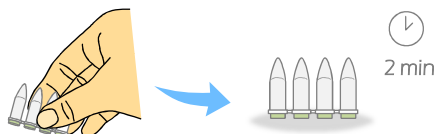
反応チューブ (Dried RNA/DNA Amplification Reagent) にプライマーミックスを 15.0 μL ※¹ ずつ分注します。



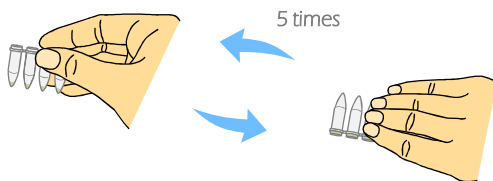
サンプル溶液 又は コントロールを 10.0 μL ※¹ ずつ添加します。



フタを閉めた後、反応チューブを転倒して溶液をフタに移し転倒した状態で2分間 (必要に応じて氷上にて) 放置します。



反応チューブを 5回転倒混和後、スピンドアウンします。



リアルタイム濁度装置 又は インキュベーターの反応ブロックにセットして反応をスタートさせます (60~67°C、30~60分間※²)。



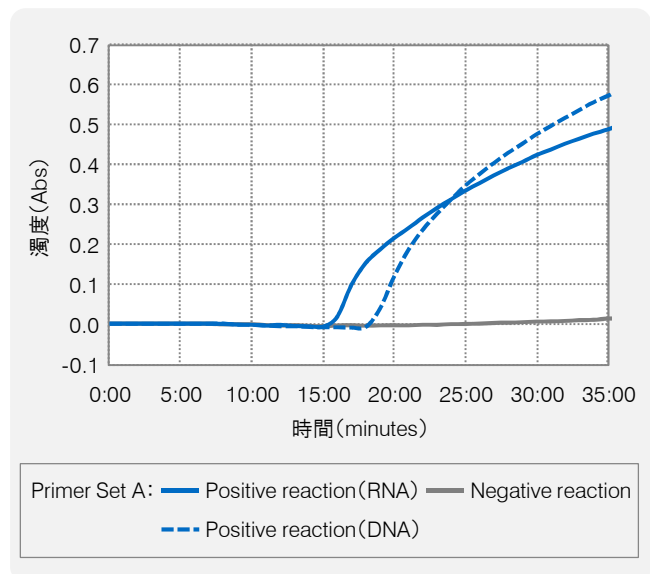
酵素失活 (80°C、5分間 又は 95°C、2分間)※³



濁度測定・判定

- ※¹ 最終LAMP反応液量が 25.0 μL となるように調製します。
 ※² 設計したプライマーによって至適条件が異なります。
 ※³ リアルタイム濁度測定装置では自動処理されます。

増幅曲線パターン例 (社内データ)



(別売)コントロールセット

別売の Loopamp コントロールセット RNA/DNA (LMP248) を用いることで、本製品のコントロール反応の確認ができます。コントロール反応の際は、プライマーミックスには [PM H1P] を、陽性コントロールには [PC H1P]、陰性コントロールには [NC] を使用します。

内容	(12回分)
Primer mix H1P (PM H1P)	0.72 mL × 1
Positive control H1P (PC H1P)	0.16 mL × 1
Negative control (NC)	0.16 mL × 1

()内は、試薬チューブに記載されている表示



包装単位・貯蔵方法・有効期間・製品コード

製品名	包装単位	貯蔵方法	有効期間	製品コード
Loopamp™ RNA/DNA増幅試薬 D	96 テスト分	1~30°C	1年間	LMP247
Loopamp™ コントロールセット RNA/DNA	12回分	2~8°C	1年間	LMP248

※ 本製品は、e Genome Order (<http://genome.e-mp.jp/>)にてご購入いただけます。

本製品は学術研究目的のみにご使用ください。

尚、本製品を用いて受託検査等のビジネスを行う場合は当社の許諾を受けてください。

本製品の使用上又は取扱い上の注意については、説明書をご参照ください。

製造販売元

**栄研化学株式会社**

〒329-0114 栃木県下都賀郡野木町野木 143番地

販売元

株式会社 富士通システムズ・イースト

〒113-0021 東京都文京区本駒込2丁目28番8号

8130 AMK

2015年4月作成